

藤沢市パートナーシップ宣誓制度
宣誓者アンケート 集計結果報告書

2023年（令和5年）5月

藤沢市 企画政策部 人権男女共同平和国際課

実施概要

藤沢市パートナーシップ宣誓制度の開始から、約2年を迎えたことから、本制度の今後のあり方や、本市の施策の参考とすることを目的として実施したものです。

1 対象者

2021年（令和3年）4月1日から2022年（令和4年）12月31日までに、本制度による宣誓を行った66人（33組）

2 調査期間

2023年（令和5年）1月30日から2023年（令和5年）2月24日まで

3 回答方法

調査については、藤沢市から郵送されたアンケートを対象者が回答し、返信用封筒に同封・郵送する方法で実施。

4 回答状況

- ・回答数 33件
- ・回答率 50.0%（回答は全て郵送）

5 留意事項

- ・アンケートは匿名での回答とし、個人情報との紐付けは行っておりません。
- ・なお、自由記述欄の回答について、本書では、一部を抜粋して掲載しております。

藤沢市パートナーシップ宣誓制度宣誓者アンケート 集計結果一覧

問1 藤沢市パートナーシップ宣誓制度を、何で知りましたか。

	人数	割合
広報ふじさわ	4	12.1%
宣誓制度周知のパンフレット	0	0.0%
藤沢市のホームページ	9	27.3%
藤沢市以外のホームページ	2	6.1%
新聞等の報道	1	3.0%
パートナーから聞いた	14	42.4%
知人・友人から聞いた	0	0.0%
家族・親族から聞いた	0	0.0%
その他（インターネット、Twitter）	3	9.1%
合計	33	100.0%

問2 宣誓しようと思った理由は何ですか。（複数選択可）

	回答数	割合
パートナーとの関係性を証明したいから	21	19.8%
パートナーとの関係性を他者に認識してほしいから	11	10.4%
宣誓することが安心感につながるから	11	10.4%
パートナーとの絆を深めたいから	7	6.6%
パートナーシップ宣誓制度を通じて性の多様性の理解を広げたいから	10	9.4%
現在の婚姻制度に悩みを抱えており、それに準ずる制度がないから	24	22.6%
福利厚生制度などにおいて、婚姻制度に準じた取扱いとして活用できるから	15	14.2%
その他	7	6.6%
合計	106	100.0%

●その他（抜粋）

- ・共同で住宅を購入するための節目として
- ・住宅ローンの申請のため
- ・病院等で関係性を証明するものが欲しかった

問3 これまで、パートナーシップ宣誓書受領証・カードを提示する機会がありましたか。

	人数	割合
提示する機会があった	13	39.4%
提示する機会はなかった	20	60.6%
合計	33	100.0%

問4 問3で「1 提示する機会があった」を選択した方にお伺いします。具体的な内容を教えてください。（複数選択可）

	回答数	割合
職場で結婚祝金を申請する時	2	9.1%
職場でパートナー休暇等を取得する時	0	0.0%
職場で福利厚生（配偶者と同等の制度）を利用する時	4	18.2%
民間賃貸住宅への入居手続きを行う時	1	4.5%
市営住宅を申し込む時	1	4.5%
公的証明書類の取得・閲覧する時	1	4.5%
携帯電話の家族割引サービスを申し込む時	2	9.1%
その他	11	50.0%
合計	22	100.0%

●その他（抜粋）

- ・社会保険の契約更新時
- ・保険金の受取人をパートナーにする時
- ・入社時の身元引受人とする証明書として提示した

問5 問3で「2 提示する機会はなかった」を選択した方にお伺いします。パートナーシップ宣誓書受領証・カードを今後利用する予定はありますか。具体的に予定されている内容がありましたら教えてください。(複数選択可)

	回答数	割合
職場で結婚祝い金を申請する時	1	3.3%
職場でパートナー休暇等を取得する時	0	0.0%
職場で福利厚生(配偶者と同等の制度)を利用する時	2	6.7%
民間賃貸住宅への入居手続きを行う時	4	13.3%
市営住宅を申し込む時	2	6.7%
公的証明書類の取得・閲覧する時	8	26.7%
携帯電話の家族割引サービスを申し込む時	8	26.7%
その他	5	16.7%
合計	30	100.0%

●その他(抜粋)

- ・ビザを更新する際に必要となるかもしれない
- ・病院などで関係性を証明する必要がある時

問6 パートナーシップ宣誓書受領証・カードについて、日常生活のどのような場面で利用できるよくなるよと感じますか。(自由記述)

●医療機関での手続きでは・・・

- ・病院における身元引受人の根拠として
- ・パートナーの病状を医師から説明を受ける時

●行政機関での手続きでは・・・

- ・税制・保険・相続の手続きにおける優遇が受けられるとよい
- ・公的身分証明と同様の効力があるとよい

●民間サービスでの手続きでは・・・

- ・物件の賃貸契約を円滑に進められるとよい
- ・旅行・映画といったエンターテインメントの家族割引

問7 本市のパートナーシップ宣誓制度は、市役所へお越しのうえ、宣誓していただく必要があります。宣誓のために、パートナーの方と市役所までお越しになることは負担と感じましたか。

	人数	割合
負担を感じた	6	18.2%
やや負担を感じた	13	39.4%
負担は感じなかった	14	42.4%
合計	33	100.0%

問8 問7で「1 負担を感じた」「2 やや負担を感じた」を選択した方にお伺いします。どのような点で負担を感じましたか。（複数選択可）

	回答数	割合
市役所まで行くこと	11	37.9%
宣誓後、パートナーシップ宣誓書受領証・カードを受け取るまで待つこと	8	27.6%
その他	10	34.5%
合計	29	100.0%

●その他（抜粋）

- ・オフィスに大勢の人がいる中を歩かされ、居心地の悪さを感じた。
- ・会議室へ案内され、何か他人の目をかくしているように感じた。
- ・宣誓する時間が市役所の業務時間内に限られている。

問9 問7で「1 負担を感じた」「2 やや負担を感じた」を選択した方にお伺いします。負担を軽減するために改善すべき事項があればご記入ください。（自由記述）

●自由記述（抜粋）

- ・普通の婚姻と同じように窓口で受付をしてほしい。
- ・隔週でもよいので、土日も宣誓が出来ればありがたい。
- ・別室へ案内されるのであれば、オンラインで対応してほしかった。
- ・仕事の関係で、平日の限られた時間にしか申請できず、負担に感じた。
- ・宣誓に関する予約はWEB等で受付し、宣誓書受領証等を受取りだけ行くようにすれば、周囲の目が気になりにくいと思う。
- ・婚姻届の窓口のように、24時間365日の受付が有難い。

問 10 法律上の婚姻をしていないことによる困りごとはありますか。ある場合は、その内容を記入してください。（自由記述）

●自由記述（抜粋）

- ・生活実態に大きな違いは無いはずなのに、他者の判断によって差をつけられること。
- ・相続ができないので、わざわざ遺言書を高額負担で書かなければならなかった。
- ・所得税の配偶者控除が受けられない。
- ・子どもの親権をパートナーが持つことができない。
- ・病院に運ばれた際、パートナーと面会できるか不安。
- ・サービスを利用する際など、いちいち家族として扱ってもらえるか確認が必要である。
- ・様々な税金の控除が無い上に法律上の正式な夫婦として扱われない。
- ・住宅ローンをペアローンで取れないこと。
- ・年末調整する際、配偶者扶養の控除申請できないこと。
- ・社会生活で同性婚が法律上認められないため、自分が社会に属さない気持ちになる。
- ・不動産によっては、家を借りる事が出来ない。
- ・家購入のため、ペアローンを組む際、任意後見人制度を用いたこと。
- ・家を購入する際にローンを組むことができる銀行が限られており、ローンを組む時も、公的証書が必要なので出費が多い。

問 11 宣誓の前後で、パートナーとの関係や生活などに変化はありましたか。

	人数	割合
変化があった	8	24.2%
変化はなかった	22	66.7%
わからない	2	6.1%
無回答	1	3.0%
合計	33	100.0%

問 12 問 11 で「1 変化があった」を選択した方にお伺いします。どのような変化がありましたか。(複数選択可)

	回答数	割合
パートナーシップ宣誓書受領証・カードを利用する機会があり、制度の面で変化があった	3	21.4%
宣誓をしたことで周囲の対応、反応に変化があった	6	42.9%
パートナーとの気持ちの面で変化があった	3	21.4%
その他	2	14.3%
合計	14	100.0%

●その他 (抜粋)

- ・パートナーシップ宣誓制度全体の影響として、セクシュアルマイノリティ当事者に対する扱いが以前よりかなり良くなったと感じる。
- ・宣誓してから結婚式を挙げたので、心強く「結婚した」と周りに知らせることができるようになった。

問 13 宣誓をしてよかったと思いますか。

	人数	割合
宣誓をしてよかった	28	84.8%
宣誓をしない方がよかった	0	0.0%
その他	4	12.1%
無回答	1	3.0%
合計	33	100.0%

●その他 (抜粋)

- ・法的な婚姻では無いので、無いよりはよい。
- ・結婚が法律上出来ないので宣誓した。
- ・特にメリットもデメリットもないので何とも言えない。

問 14 問 13 で「1 宣誓をしてよかった」を選択した方にお伺いします。宣誓をしてよかったと思う理由を教えてください。（自由記述）

●自由記述（抜粋）

- ・職場をはじめ、世間に説明しやすくなった。
- ・市が公的に認めたカップルであるという証明であるから。
- ・友人や家族に責任を持ってパートナーを紹介できるようになった。
- ・保険の受取人をパートナーにすることができた。
- ・県営住宅に申し込めるようになった。
- ・形が無かったお互いの想いが可視化（物体化）されたようで嬉しかった。
- ・パートナーの社宅に入居できた。
- ・家族に準ずる関係であることを、病院や公的機関で証明できるから。
- ・家族になれた実感があった。
- ・万が一の時、関係性を証明でき、身内として扱ってもらえるかもしれないツールを得られたから。
- ・藤沢市から、自分たちを認めてもらった気持ちが嬉しかったから。

問 15 問 13 で「2 宣誓をしない方がよかった」を選択した方にお伺いします。宣誓をしない方がよかったと思う理由を教えてください。（自由記述）

- ・対象者なし

問 16 東京都パートナーシップ宣誓制度では、宣誓手続きを電子申請で完結します。藤沢市の宣誓形態について望ましいと思うものは、次のうちどれですか。

	人数	割合
電子申請に限定	0	0.0%
電子申請と市職員対面の選択制	30	90.9%
市職員対面に限定（現行方式）	3	9.1%
合計	33	100.0%

問 17 パートナーシップ宣誓制度に関連して、市の施策について、ご意見やご要望はありましたらご記入ください。（自由記載）

●自由記述（抜粋）

- ・婚姻と同じように法的に効力があるようにして欲しい。
- ・ハレの日なので、（事務手続に関して）もう少ししっかり準備してほしい。
- ・国と一体となって、婚姻と同等の権利が得られるよう願っている。
- ・受けられる行政サービスを増やす、または明確にして欲しい。
- ・LGBTQ にフレンドリーな店にレインボーフラッグを立てたり、市の職員がアライであるなどわかるような印をつけてほしい。
- ・少なからず、この制度に気持ちが救われた。
- ・市のイベントや企業と連携して、もっと宣誓制度への理解を深め、性少数グループへの正しい認識につながれば、どういう人でも暮らしやすい町をつくれるはずだと思う。
- ・一人一人の声を聞いてもらえたら嬉しい。また、パートナーシップではなく、都のようにファミリーシップ制度になるとよりよいと思う。
- ・パートナーシップの社会意識の醸成は、教育の強化が必要だと思う。
- ・当事者以外への認知向上をお願いしたい。
- ・賃貸物件契約の際、同性パートナーであっても結婚前提にしている異性カップルと同等の扱いを受けられるよう施策をお願いしたい。
- ・パートナーシップ宣誓制度があること自体には感謝の気持ちがあるが、形だけのものではなく生活の中で効力のあるものに、さらに拡充されることを願う。個別・具体の判断が自治体にあることは承知しているが、この手続き以上のメリットや、宣誓後の活用方法など引き続き検討していただけるとありがたい。

以 上

藤沢市パートナーシップ宣誓制度
宣誓者アンケート 集計結果報告書

【作成】 2023年（令和5年）5月
藤沢市 企画政策部 人権男女共同平和国際課
〒251-8601 神奈川県藤沢市朝日町1番地の1
T E L 0466-50-3501
F A X 0466-50-8436
M A I L fj2-jinkendanjyo@city.fujisawa.lg.jp